

記者資料提供 (2022年2月18日)

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 安藤、大泉

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



City of Design
KOBE

United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008

KIITO: 「未来の屋台をミニチュアでつくろう！作品展」 巡回展を開催します。

神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。連携企画として、次のとおり展覧会およびトークセッションを開催いたしますので、ご案内します。



デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、KAVC x C.A.P. x KIITO x F美による4館連携企画「Marching KOBE」の一環として、巡回展「未来の屋台をミニチュアでつくろう！作品展」を開催します。

本巡回展では、会場を KOBE STUDIO Y3 に移して、令和3年冬に開催したワークショップ「未来の屋台をミニチュアでつくろう！」へ参加した子どもたちの作品を一堂に集め、ワークショップの様子を記録した写真や映像とともに展示します。

また、会期中には関連プログラムとして、同ワークショップ講師であり、神戸芸術工科大学アート・クラフト学科准教授を務める美術家のさくまはなさん、KOBE STUDIO Y3での体験講座「アート林間学校」をはじめ、多数の子ども向けワークショップの企画をされてきた造形作家のマスダマキコさんをスピーカーに迎えて「未来の屋台をミニチュアでつくろう！」を事例に、アーティストとつくるアートやデザインのワークショップの可能性について考えるトークセッションを開催します。

【概要】

巡回展「未来の屋台をミニチュアでつくろう！作品展」

日時：2022年3月13日（日）～3月27日（日）10:00～19:00 ※最終日は16:00まで

月曜休館 ※ただし3月21日（月・祝）は開館、22日（火）は休館

会場：KOBE STUDIO Y3 C.A.P.（芸術と計画会議）

（神戸市中央区山本通3-19-8 海外移住と文化の交流センター 3階）

入場料：無料

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸、C.A.P.（芸術と計画会議）

※会場はデザイン・クリエイティブセンター神戸ではございませんのでご注意ください。

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時～21時 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） Web | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラムの内容が変更となる可能性があります。最新情報は Web サイトをご覧ください。

【関連イベント】

トークセッション「アーティストとつくるワークショップ勉強会」

日時：3月24日（木曜）18時30分～20時

会場：オンライン（ZOOM）

スピーカー：さくまはな（美術家・神戸芸術工科大学 アート・クラフト学科 准教授）、マスダマキコ（造形作家）

進行：安藤友美（デザイン・クリエイティブセンター神戸 スタッフ）

参加：無料

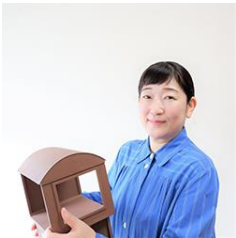
定員：30名（事前申込制／先着）

対象：アートやデザインをテーマにしたワークショップや運営にご興味のある方、インターネット接続環境がある方

お申込み：Webサイト（<https://kiito.jp>）で、2月18日（金曜）14時より受付開始。

※開催日が近づきましたらZoom入室用URLをメールにてお知らせいたします。

【プロフィール】



さくまはな（美術家・神戸芸術工科大学 アート・クラフト学科 准教授）

1993年に渡英し、2010年までロンドンを拠点にアート活動を行う。2006年、ロンドン芸術大学チェルシーカレッジ オブ アート アンド デザイン大学 博士号（PhD Fine Art）取得。2010年に帰国。現在、神戸芸術工科大学アート・クラフト学科教員。世界各地に存在する屋台に魅せられ、「屋台、それは ちっちゃな ちっちゃな社会のカタチ」をコンセプトにミニチュア屋台の制作を行っている。主なアート活動に、「瀬戸内国際芸術祭 沙弥島アートプロジェクト by 神戸芸術工科大学（香川）」（共同2013・2016）、C.A.P. × 神戸芸術工科大学アート・クラフト学科交流プログラム（共同2021～）、個展「from one place to another メキシコ ベラクルス州立大学ギャラリー Galeria Ramón Alva de la Canal」（2019）、さくまはな個展 Gallery301 神戸（2016・2017・2018）など。



マスダマキコ（造形作家）

1960年生まれ。神戸市在住。神戸芸術工科大学助手などを経て、C.A.P.（神戸市）を拠点に創作活動、ワークショップを展開。カワサキマキとのアートユニット「マキコムズ」、緑の交換システム「ドングリ銀行神戸」、「森のこども図工室」などの活動も行う。

【ワークショップ「未来の屋台をミニチュアでつくろう！」の様子】



Photography by Kenichi Amano（写真左、中央）

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時～21時 休館日 | 月曜（祝日または振替休日の場合はその翌日） Web | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラムの内容が変更となる可能性があります。最新情報はWebサイトをご覧ください